キャラクター名	プレイヤー名
クラーク・フォン・ブラック	

シンドローム	ノイマン / ノイマン	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	
オプショナル		年齢	31	性別	男
覚醒	償い	衝動	自傷	初期侵食率	36 %
出自	双子	経験	長期入院	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	0		1	1
感覚	0	0	0		1	1
精神	6	1	0		15	22
社会	2	0	0			2

HP	44
行動値	24
(非装備時)	24
戦闘移動	29
全力移動	58

肉体 技能	SL	修正	感覚 技能	SL	修正	精神 技能	SL	修正	社会 技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
日本刀６本	白兵	22r-6	3	5*6		馬鹿野郎。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
亡くなった友人/友情	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
	P	N		
【選択の随身（オプティミスト）】	P 友情	N 隔意		
ジュリウス・ウィスコンティ	P 慈愛	N 悔悟		
軍司 直衛（ぐんじ なおえ）	P 感服	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
対抗種	P	N		

最大財産P:	6	残り財産P：	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
《マルチウェポン》	5	3%	メジャー	武器	-	〈白兵〉〈射撃〉	-	
効果：複数の武器を使用するエフェクト。武器を+2本								
《ヴァリアブルウェポン》	3	3%	メジャー	武器	-	〈白兵〉〈射撃〉	-	
効果：複数の武器を使用するエフェクト。《マルチウェポン》と同時に使用する。武器を+3本								
《コントロールソート 白兵》	1	2%	メジャー					
効果：〈白兵〉を〈精神〉で判定する								
《急所狙い》	5	2%	メジャー			〈白兵〉〈射撃〉		
効果：攻撃力+[Lv*2]								
《ターゲッティング》	3	2%	マイナー	-	自身	自動		
効果：攻撃判定ダイス+[Lv]個								
《コンセントレイト:ノイマン》	3	2%	メジャー	-	-	シンドローム		
効果：命中判定のクリティカル下限-LV（最高で7まで下げられる）								
《戦神の祝福》	3	20%	メジャー			〈白兵〉〈射撃〉	120%	
効果：攻撃力を+[Lv+4]D。1シナリオに１度使用可能。								
	○							
効果：								
《天性のひらめき》	3	4%	メジャー	-	-	-		
効果：クリティカル値を-[Lv]する。このエフェクトは戦闘中使用できない。								
《インスピレーション》	3	2%	メジャー	至近	自身	自動		
効果：GMに対して疑問を直接質問できる								
《ブラックマーケット》	3		常時	至近	自身	自動		
効果：常備化ポイント+LV*10								
エフェクトによる経験点	1							
効果：								
	★							
効果：								

40点
◆Story
「神様がいるってんなら、俺の行いは許されるべきじゃねぇなぁ」
【選択の随身】はそう言った。
ここは冷凍処理したジャームを保存し、オーヴァードへと戻す研究を行う、彼の個人研究所。
進捗の芳しくない研究報告を聞きながら、貴方はいつものように会話をしていた。
その時だ。冷凍処理ジャーム保存場から轟音が響いた。
すぐさま駆け付ける貴方達。
そこにいたのは、その轟音の元凶は、君の××である――。

◆シナリオロイス：【神砕きの槍】
推奨感情：信頼/〇憤懣

◆ワークス：UGNエージェント
カヴァー：指定なし

◆設定
貴方は、PC3の支部のUGNエージェントである。貴方は3年前、瑞希の冷凍処理化に関わっていた。
貴方はUGNイリーガルである【選択の随身】と、手配師である【神砕きの槍】と親しい間柄である。
貴方はPC1の親代わりである。法的に関係を結ぶか、あるいは検討中であるかはPC1と相談の上決めること。名字も同様である。
□□□□□□□□□□□□□□□□
設定メモ